

# ぶらネットこまき

(古牧地区住民自治協議会広報紙)

総会特集号



第62号

古牧だより通算156号

## 新会長に小林逸郎氏

4月20日(日)古牧公民館において総会が開催され、会長湯沢角雄氏の任期満了に伴い、副会長の小林逸郎氏が新会長に選任されました。

また、26年度の事業活動方針とそれに伴う事業収支予算、及び会則・細則の見直し改正による組織の変更並びに部会長選任等の議案が全て承認されました。

### 就任のごあいさつ

新会長 小林 逸郎



定期総会において、会長の大役を仰せつかり、重責を痛感し身の引き締まる思いで一杯であります。微力ではありますが皆様方のご支援とご協力を賜りながら全力を尽くしてまいりますのでよろしくお願いいたします。

古牧地区住民自治協議会が本格的にスタートしてから5年目を迎えましたが、この間諸先輩の方々のご尽力により、事業の運営体制や基本方針は概ね確立され定着しておりますので、今後もこれらを継承して更に充実した事業活動の推進に一層努力する所存でございます。

古牧地区における今日の課題は、皆様方既にご存じのように交通量の増加などに伴う交通死亡事故の多発、大雨による河川の氾濫による水害、高齢化の加速による福祉の諸対策、古牧公民館の増改築、地域公民館の耐震対策工事補助制度の拡大、緑ヶ丘児童センターの設置等、早急に解決を図らなければならない事項が山積しておりますので、関係行政機関との連携を深めるとともに、地域の皆様と一体となって解決に向け取り組んでまいりますので、何分よろしくお願い申し上げます。

### 退任のごあいさつ

前会長 湯沢 角雄



たまたま当番で平成21年度の区長会長を仰せつかり、住民自治協議会の本格的な発足にかかわらせていただいたことが縁となり、古牧地区の地理も歴史も事情もほとんどわからない非力な身で、平成23年度から3年間に亘り会長の大役を務めさせていただきました。

この間、歴代の役員・各区長・各種団体長等を始め、多くの住民の方々とともに、「安全・安心で住みやすい古牧」を目指して各種の活動や事業等を実施するとともに、地域や世代間の交流の輪を広げ、日頃からお互いに知り合い、支え合い助け合いを大切にする古牧づくりに取り組むことができました。

皆様方のご支援ご協力に改めて心から感謝を申し上げます。

古牧地区の今後のますますのご発展と住民の皆様方のご健勝・ご活躍をご祈念申し上げますとともに、住民自治協議会の運営・事業等に変わらぬご支援ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。退任のご挨拶とさせていただきます。

# 平成26年度事業活動方針と事業予算決まる

## 1. 事業活動方針

誰もがみんな住みよい古牧のまちづくりをめざそう！一ふれあい・支え合い・認めあいを大切に—して、総務・福祉・安全・教養文化の4部会を中心に、各区・各種団体との連携を保ち、住民の要望・意見等に、こたえられるよう住みよいまちづくりに努めます。

## 2. 事業活動の具体的展開

(1) 自主防災連絡会の機能の充実と、生活環境基盤の整備を図ります。

- \* 災害に即応できるよう自主防災連絡会による訓練を行うほか、災害発生時における高齢者・障害者等自力で避難できない者の支援体制の確立を図ることに努めます。
- \* 生活道路・水路・交通安全施設等、生活環境基盤の整備・改善を行うため行政機関と連携して取り組みます。
- \* ごみの分別・ごみゼロ運動等の推進により地域の環境美化に努めます。

(2) 地域に根付いた福祉活動の充実と子育て支援並びに住民の健康増進を図ります。

- \* 古牧地区地域福祉計画に基づき、身近な地域で交流し、支えあい助け合う各種の事業（お茶のみサロン・障害者等希望の旅・福祉自動車運行・ボランティアセンター運営等）や、健康づくり事業等をより一層推進し、誰もがお互いさまの気持ちを持って、地域において認め合い、健康でいきいき暮らせる福祉社会づくりに取り組みます。
- \* 地域の宝である子どもたちを地域みんなで支えるため、子育て広場の充実等子育て中の親子の支援や、世代間の交流事業をより充実し、「子育てにやさしい古



牧」づくりに努めます。

(3) 地域ぐるみで、交通事故・犯罪・火災を起こさない住みよい地域の実現を目指して各種安全施策の推進に取り組みます。

- \* 防火・防犯・交通安全ポスターコンクール等様々な機会を通じて安全意識の高揚を図るとともに、登下校時の子どもを守るパトロール、防犯・火災予防パトロール等の活動の推進に努めます。

- \* 街頭啓発活動や小学校児童・高齢者の交通安全教室等、あらゆる



機会を通じて交通安全意識の高揚を図るとともに年間を通じて各種交通事故防止運動に努めます。

(4) 公民館活動、青少年健全育成、人権・男女共同参画等の積極的な推進を図ります。

- \* 各地域公民館の文化クラブや運動クラブの成果等が発表できる文化芸能祭や各種スポーツ大会等に大勢の住民が参加できるように工夫するとともに、地域住民が交流及び親睦を深め仲間づくりができる機会を充実します。
- \* 家庭・地域・学校・関係機関等が密接に連携を図るとともに、ふるさとふれあい教室など三世代の交流や子ども会活動を活発に行い、次代を担う青少年の健全育成に努めます。
- \* 差別をなくし人権が尊重される住みよい古牧を目指して、啓発活動等を推進するとともに、各区・各種団体等の役員に積極的に女性を登用するなど男女共同参画社会の実現に向けた社会環境づくりに努めます。

(5) 広報活動の充実とホームページの活用を図ります。

- \* 広報紙「ぶらネットこまき」を通じて、住民が各部会の事業に一人でも多く参加

できるよう事前周知を行います。また、「ホームページ」は、各区の通信員によって地域の情報を掲載しますので、その情

報を活用するとともに、要望・意見等を投稿していただき、広聴活動の推進に努めます。

### 3. 事業活動に伴う収支予算

収入	(単位：千円)
収入総額	33,504
地域いきいき交付金	17,139
雇用賃金	2,200
各種事業の補助金	1,358
各区からの負担金等	7,319
雑収入(手数料・広告料・印刷機使用料等)	944
前年度繰越金	4,544

支出	(単位：千円)
支出総額	33,504
事業費(5事業部門)	11,870
事務局費(物品・通信費・会議費等)	10,010
配分額 (行政費・公民館費・団体補助金等)	10,342
備品類更改積立金	100
予備費	1,182

\* 収支予算額の内訳及び各部門の事業名・実施月日・場所・実施内容の詳細については、ホームページに掲載されていますのでご覧ください。(http://www.komakichiku.com/)

## 会則及び細則の一部改正

### I 改正の要旨

- 1 ▶ 「安全部」を、「防犯部」と「交通安全部」の2部に分ける。
- 2 ▶ 「環境美化部」を、「安全環境部会」から「総務部会」に移管する。
- 3 ▶ 「安全環境部会」の名称を、「安全部会」に変更する。
- 4 ▶ 「交通安全部」の新設に伴い、「広報部」の兼務部員を9名に増やす。
- 5 ▶ 団体名の変更に伴い、「知的障害者育成会古牧支部」を「手をつなぐ育成会古牧支部」に変更する。

### II 会則の改正

- 1 (組織)
 

第7条第3項の別表(組織図)を改める(5ページ)。

  - ・「環境美化部」を「安全環境部会」から「総務部会」に移す。
  - ・「安全環境部会」を「安全部会」に改める。
  - ・「安全部会」の「安全部」を「防犯部」に改めるとともに、「交通安全部」を追加し、部員・評議員は「区選出部員13名、

公募・有識者部員若干名」とする。

- ・「広報部」の「部員(兼8)」を「部員(兼9)」に改める。
- ・各種団体の「知的障害者育成会古牧支部」を「手をつなぐ育成会古牧支部」に改める。

### III 細則の改正

#### 1 (区選出部員の選任)

第5条第1号の様式第1号(区選出部員名簿)を改める。

- ・「環境美化部・区代表」欄を、総務部会の総務部の次の行に移す。
- ・「安全環境部会」を「安全部会」に、「安全部」を「防犯部」に改める。
- ・安全部会の安全部の次に「交通安全部・区代表」欄を追加する。
- ・(注)1 推薦部員について、「区代表部員13人のうち1人以上は女性とする。13人全員が男性の場合は、女性1人を推薦部員として選出する。」に改める。

#### 2 各種団体支援等

第9条第1号の別表1(各種団体助成金交付額)中、「知的障害者育成会古牧支部」を「手をつなぐ育成会古牧支部」に改める。

# 古牧地区住民自治協議会 役員の紹介



会 長  
小林 逸郎  
南高田区



副会長・区長(兼務)  
武重 博明  
西和田区



副会長・福祉部会長(兼務)・区長(兼務)  
倉石修嗣郎  
川端区



福祉部会長  
傘木 衛  
五分一区



安全部会長  
荒井 英次  
平林区



教養文化部会長  
小幡 重雄  
東和田区



区 長  
小林 正一  
北条区



区 長  
松橋 孝裕  
中村区



区 長  
遠藤 一男  
五分一区



区 長  
山岸喜久夫  
上高田区



区 長  
堀内 光男  
南高田区



区 長  
長田 茂  
南長池区



区 長  
林 俊巳  
西尾張部区



区 長  
丸山 正一  
東和田区



区 長  
三水 晴雄  
J R 宿舎



区 長  
月岡 純一  
平林区



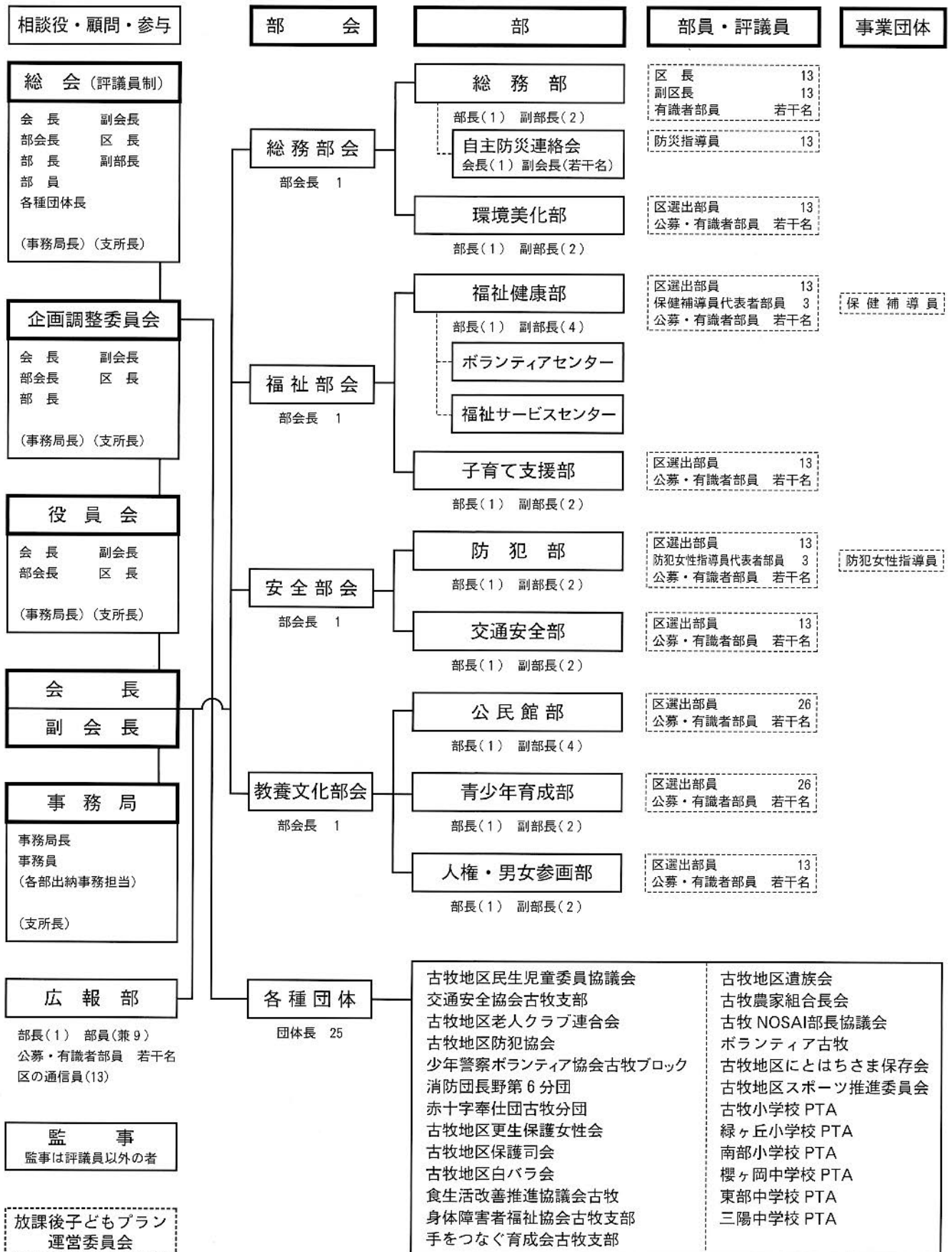
区 長  
斎藤 博美  
荒屋区

## 事務員の紹介

業 務 名	担 当 業 務	氏 名	問合せ電話番号
事 務 局	事 務 局 長 (統括)	小幡 誠宣	259-8359
〃	会 計 ・ 庶 務 文 書	三井美智代	259-8359
〃	会 計 ・ 庶 務 文 書	室伏めぐみ	259-8359
福祉健康部 福祉ワーカー	福祉相談・ ボランティアセンター	三好美由紀	244-8159
福祉健康部 コーディネーター	地域たすけあい事業	小林ひと美	244-5522

# 会則及び細則の一部改正により組織図は下記のとおりとなります。

## 古牧地区住民自治協議会組織図



# 古牧地区が「高齢者交通安全モデル地区」に指定される

—— 横断歩道での安全の確認と、  
夜道の夜光反射タスキを身に着ける等を徹底しよう ——

長野県の事業として長野市長（企画政策部交通政策課）から「平成26年度長野市高齢者交通安全モデル地区」として指定され、4月16日（水）古牧公民館において、長野中央警察署から指定看板の授与が行われました。

平成25年度は、古牧地区において悲惨な交通事故による死亡者が多発したことから「交通事故撲滅住民集会」を開き、一人ひとりが「自分の命は自分で守る」「交通には十分注意する」等、二度と交通事故を起こさないことを誓い合った経緯をふまえ、平成26年度はあらゆる交通事故防止策を講じて無事故を目指すこととしています。

（交通安全部）



## 5月・6月の主な事業実施日のお知らせ 住民の皆様ご参加ください

事業名	実施日	場所	実施内容	お問合せ先
春のごみゼロ運動	5月1日 ～7月31日	各区内	道路・側溝・公園・河川等の 清掃とごみ拾いを行う	環境美化部 221-8901
西尾張部交差点 観音像周辺草刈	5月～10月	西尾張部交差点	安協と交通安全部の共催	交通安全部 227-8219
男性の料理教室	5月20日	古牧公民館	魚の味噌チーズ焼き等	古牧ボランティアセンター 244-8159
地域と学校で子ども を守る連絡会	5月22日	古牧公民館	各区・各学校の取組み連絡会	防犯部 226-2525
地域福祉大会	5月23日	古牧公民館	講演会・福祉団体との連携を 図る	福祉健康部 243-3519
子ども会	5月24日	古牧公民館	子ども会会長会・総会	青少年育成部 477-2185
アメリ口防除活動	6月1日 ～9月30日	各区全域	各戸は自主除去を行う、公共 施設等の樹木消毒を実施	環境美化部 221-8901
学習講座研修会	6月7日	古牧公民館	講演会・地域公民館実践発表	公民館部 226-1562
介護者相談会	6月13日	古牧公民館	介護に関する相談	古牧ボランティアセンター 244-8159
三世代交流 グラウンド・ゴルフ	6月14日	古牧小学校	希望者は誰でも参加できる 育成部へ子どもの参加要請	福祉健康部 243-3519
男女共同参画セミナー	6月25日	古牧公民館	寸劇・トークショー	人権・男女参画部 263-3134



### 古牧地区の世帯数と人口

26年4月1日現在

10,796 世帯

26,322 人

（男 12,908人 女 13,414人）

- 発行所 古牧地区住民自治協議会  
（電話 259-8359）
- 発行者 小林 逸郎
- 編集 ぷらネットこまき編集委員会
- 印刷 ㈱小池印刷